

# TOBACCO

Tobacco Academic Studies Center

産業史資料 No.30

DVD付属

葉たばこ  
乾燥室

---

---

## はじめに

「オラか、オラは婿取りだから小さい時からたばこの仕事は手伝わされてきた。雨が続き、この床に火を焚いて、火事にならんようにトタンかぶせて。幹干しだな、3段、いや4段に吊って干したかな。昔はここも藁ぶきだったよ。子供は三人いるが、みんなたばこで大きくなったようなもんだ。」

今は納屋となってしまった水府葉の乾燥室の中で  
ひとりの老婆が昔を懐かしむように語る  
消えゆく葉たばこ農家  
朽ち果てていく乾燥室  
産地の記憶はいつもこの小屋とともにあった

畑から収穫した葉たばこは、農家の手によって乾燥の仕上げ作業を行い出荷された。どんなに丹精込めて収穫した良質の葉たばこであっても、乾燥作業を誤れば途端に商品としての価値は下がる。農家にとってこの乾燥作業は葉たばこの熟成を促し、品質を高めるための作業であり、干した葉たばこの吊り換えや何日も夜を徹しての温度管理など手間のかかる、また全神経を注がなければならない作業であった。その作業を行ったのが乾燥室。それは、葉たばこの種類によって構造が異なり、細かい点を見れば時代や農家によっても差異があった。

TASCでは廃作の進行とともに失われつつある葉たばこ農家のシンボルともいえる葉たばこ乾燥室の画像を保存することとした。書籍に掲載されたものも含め、撮影した全国の乾燥室を付属のDVDに収めた。一つの産業遺産として葉たばこ作りという営みに想いを巡らせ、また、実用から生まれた造形美を愉しんでいただければ幸いである。

本研究は、TASC専務理事／研究所長 清田康之、特別研究員 千葉信一が担当した。

写真は主として千葉が撮影したものを使用したが(台湾は清田が撮影)、一部に各地の葉たばこ耕作組合・個人から寄せられた写真、文献に載せられた写真も含まれる。

# ● C O N T E N T S ●

◆はじめに	2
◆本書の内容	4
◆本文	5
北海道	5
青森県	9
岩手県	13
秋田県	31
山形県	35
宮城県	37
福島県	39
茨城県	45
栃木県	55
群馬県	63
新潟県	69
長野県	73
神奈川県	77
千葉県	85
埼玉県	93
山梨県	95
愛知県	99
静岡県	103
三重県	107
岐阜県	109
石川県	113
福井県	115
富山県	119
大阪府	121
和歌山県	123
京都府	125
滋賀県	129
奈良県	131
兵庫県	133
岡山県	139
鳥取県	147
広島県	153
島根県	157
山口県	161
香川県	163
愛媛県	173
徳島県	179
高知県	185
福岡県	191
佐賀県	193
長崎県	197
熊本県	201
大分県	207
宮崎県	213
鹿児島県	217
沖縄県	223
●参考 台湾	225
◆資料	231
Ⅰ葉たばこ乾燥室の歴史と特徴	232
Ⅱ全国たばこ耕作分布図 昭和38年	254
Ⅲ葉たばこの耕作と乾燥 昭和10(1935)年頃～昭和40(1965)年頃まで	256
◆おわりに	270
◆参考文献	271
◆付属DVD	





● 常陸太田市



● 常陸太田市



● 常陸太田市



● 常陸太田市



● 小田郡矢掛町／昭和20年代末の建設（西日本たばこ耕作組合提供）



● 小田郡矢掛町／昭和20年代末の建設／4坪建てと2坪建ての併設（西日本たばこ耕作組合提供）



● 久米郡久米南町／昭和30年代前半の建設（西日本たばこ耕作組合提供）



● 勝田郡勝央町／昭和30年代前半の建設（西日本たばこ耕作組合提供）